【 家庭教育支援チーム 】

(1)活動主体(チーム)について

①チーム名 (呼称)	市家庭教育支援チーム (呼称: <u>家庭教育アドバイザーかぞ te と te</u>) URL:
②活動拠点	三俣コミュニティセンター、不動岡コミュニティセンター
③活動範囲	加須市内全域を中心に埼玉県全域
④組織体制	<u>7 人</u> 元校長 2人、心理カウンセラー 2人、元幼稚園教諭 1人、保育士 1人 加須市非常勤職員 1人
⑤活動開始年度	平成30年度
⑥問合せ先 【公表可能な連絡先】	(部署·氏名等) 小川 三代子 (TEL) 090-2538-9320 (E-mail) ogawagonta31@basil.ocn.ne.jp

(2)活動内容について

①活動形態 (複数チェック可能)	☑保護者等への学びの場の提供
	☑保護者等への地域の居場所づくり
	☑アウトリーチ型家庭教育支援(※保護者の居場所に出向いて届ける支援)
	■ (□自宅に届ける支援(情報提供、相談対応等)
	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □
	□ その他の保護者に届ける支援(情報提供、相談対応等)
	□その他()
②活動対象	☑乳幼児 ☑小学生(低学年) ☑小学生(中学年) ☑小学生(高学年)
	☑中学生 □高校生以上
(複数チェック可能)	の子供を持つ保護者に対する活動を実施

【具体的な活動内容】 ・不動岡子育でサロンの実施・・・毎月第2金曜日開催活動拠点である加須市不 動岡コミュニティセンターにおいて、月1回開催。 就学前の保護者とその子ども たちが集い、イベントに参加することでママ友の和が広がっていく。 また、スタ ッフに気軽に就学前の子育ての不安を相談することや、スタッフのアドバイスか ら改めて我が子の成長に気付くことにより子育てに自信を持てるようになる。 ・あすなろ園(未就学障害児通所施設)保護者支援講座・・・毎月第3木曜日開催。 障害児または育てにくい子どもを持つ保護者の交流を通して、保護者自身が抱え ていることを共有しあい、保護者自身も自分を大切に思いながら子育てを考えて いけることを目的とする。 毎月担当が変わるが、定例会で毎回流れや成果を共有 ③活動内容 し繋げている。 ・幼稚園・小学校・中学校保護者向け子育て講座・・・県からの派遣依頼を受け て活動。家庭教育学級、PTA主催講座、就学時健康診断時の子育て講座、入学 説明会時の子育て講座等、 PTA及び学校からの依頼を受け、希望テーマに沿っ て講演(ワークショップを含む)活動 子どもの成長に合わせた講座とする。 ・生涯学習事業による講座 ワンポイントセミナー・・・就学時前の親子を対象と し、体を動かしての親子遊び手遊び、子育てワンポイントアドバイスを行う。 ・月1回の 定例会・・・各活動の報告と次回の計画を練り上げ、共通理解を図り、 常にスキルアップに心がけている。 ・各種研修会に参加・・・県立総合教育センター、家庭教育振興協議会、東部地 区協議会、加須市主催研修会等に積極的に参加しレベルアップを図っている。 ・それぞれの活動後にはアンケートを取っている。アンケートから子育ての現状 を把握することで、「teとte」の活動の意義も見えてくる。 ④活動の成果 ・わずかな時間でも相談ができてホッとする保護者や、交流の場があることで触 れ合いを求め集まり、子育てに楽しさを感じ前向きになっていく姿が見られた。 (活動実績がある 場合) ・相談の中から専門機関へ繋げていく事もできている。 □文部科学省補助事業(事業名:) □文部科学省委託事業(事業名:) □厚生労働省事業(事業名: ⑤活動財源 ☑地方公共団体単独事業として実施 (複数チェック可能) ☑特段の予算措置はない(自主的に活動を実施) □その他の支援により活動を実施 ()